

## 平成30年度（2018年度）第1回池田市図書館協議会会議録要録

日時：平成30年4月22日（日）午前10時～11時30分

場所：池田市立図書館2階会議室

出席者：（委員）石田会長、牛嶋委員、平井委員、藤原委員  
彭委員、井谷委員、佐藤委員

（事務局）齋藤教育部長、田上教育部次長、南図書館長、杉本石橋プラザ館長、  
他職員2名

欠席：（委員）齋藤副会長、山田委員、伊東委員

傍聴者：1名

### 議 題

図書館の管理運営のあり方について

#### <資料>

- ・ 前回の振り返り
- ・ 池田市立図書館の管理運営のあり方について（案）

---

会 長：事務局より前回の会議の振り返りと答申に向けてのスケジュールについて説明をお願いします。

#### 【事務局より前回の振り返りと答申までのスケジュールについて説明】

会 長：事前に佐藤委員より「翔べ「丘の上の図書館」」、「図書館における指定管理者制度の導入について」、「池田市立図書館運営基準」を基に答申に向けての資料をいただいております。本日は、先ずその資料について、佐藤委員より説明をいただきたいと思っております。

#### 【池田市立図書館の管理運営のあり方について（案）パワーポイントにて説明】

会 長：本日説明していただいた資料の中で、提言にむけての具体案も考えていただいておりますので、今後、佐藤委員に答申骨子案もまとめていただきたいと思いますと思いますが、いかがでしょうか。

(異議なし)

委員：佐藤委員の案では、指定管理者制度（以下、指定管理という。）を一部受け入れる方向で答申をするということですか。

委員：前回の指定管理についての答申では、今回佐藤委員が提案しているようなサービスが、指定管理ではできないから駄目だという結論になったと思います。今回の答申は、指定管理の導入の可否ではなく、佐藤委員が提案しているような内容が実現できるような管理運営をめざして欲しいという内容の答申になるのではないのでしょうか。

事務局：今後の図書館職員の状況を考慮しつつ、サービスの向上をめざす観点から、より良い管理運営方法について、指定管理も含めて検討していただきたいといった諮問となっております。

委員：以前の答申では、地域のボランティアや学校図書館との連携があるので指定管理は難しいとのことでしたが。

会長：前回の諮問は指定管理制度についての是非を問われたのでその答申をしました。

今回は「翔べ「丘の上の図書館」」をふまえて、その方向性を継続していける図書館の管理運営のあり方について問われていますので、今回の佐藤委員の答申案はともよく考えられていると思います。

委員：池田駅前移転など具体案はありますか。

事務局：池田駅についてはありませんが、石橋プラザの移転については具体案があります。

会長：利便性を考えると駅に近いということが求められていますが、池田駅の再開発の可能性はありますか。

事務局：希望としてはありますが、具体案は現在のところございません。

会長：答申骨子(案)について検討したいと思います。

委員：指定管理になると市の職員が残るのは難しいと聞いていますが、それでも運営がスムーズに行われるのでしょうか。コーディネーターの役割は、行政が行うものと思っておりましたが。

事務局：指定管理の流れとして、まったくの丸投げではなく、数ヶ月間の引き継ぎを行い、毎年事業計画、事業報告を受託者に求め、実際の管理運営についても行政と引き続き関わっていく流れになっております。

委員：現在指定管理になっているところで、チェックが入り改善を求めるとどれくらいのタイムラグがあるのですか。

事務局：その都度というのもありますし、年間計画というのもあります。改善が見られない場合は次回の契約はできなくなっていますが、現在指定管理になっているところは、その都度改善を求めると改善されております。また、児童文化センターなどは民間のノウハウを取り入れたことで、直営の時よりも利用者が増えたといった事例もあります。

委員：指定管理になると、ボランティアとの連携がうまくいかないをよく聞きますが。

事務局：指定管理になってもボランティアとの連携が活発な図書館もあります。指定管理の可否ではなく、現在出来ているサービス、ボランティアや学校図書館との連携が維持出来るように、しっかりとした方向性を確立しておきたいと考えております。

会長：答申骨子（案）について、疑問等あればどうぞ。

委員：図書館と学校図書館との連携が大事な部分ではないかと思いますが、実際はどんな連携を図っているのでしょうか。

事務局：池田市はすべての学校に学校図書館司書を配置しております。団体貸出、調べ学習支援など、頻繁に連絡を取り合っており、毎月図書館で連絡会も開催しております。また、おはなしの派遣事業を、図書館、学校司書、ボランティアが連携して行っております。

委員：図書館、地域ボランティア、学校との繋がりもしっかり検討して、答申に盛り込みたいと考えます。

会長：では、本日の協議内容を盛り込んだ形で答申骨子（案）を佐藤委員に作成していただき、次回の会議で確定したいと思います。本日はこれで終了します。